

第1回安城市市民協働推進会議後の主な修正箇所一覧

ページ	修正箇所	変更理由
1P	(1) 本文(全体)	27Pにあった「基本理念」の文章と統合し、市民協働推進計画を策定するに当たっての趣旨と背景を冒頭で説明することとしました。
2P	(3) 本文(4～5行目)	この期間の大きな特徴として、団塊の世代の第二の定年について言及しました。
24P	「●地域で活躍する人材の発掘及び育成」本文(4～8行目)	団塊の世代の人たちが、市民活動の担い手となりうる一方で、サービスの受け手にもなることについて言及しました。
25P	「2」の表題	市民活動センターの利用状況から、既存施設の有効利用を進めることについて言及しました。
	「●市民活動センターと各公共施設の連携の強化」の表題	
	「●市民活動センターと各公共施設の連携の強化」の本文(1～6行目)	
27P	「1」本文(全体)	市民協働推進条例第3条において基本理念が定められていますので、本計画の基本理念も条例に基づくこととしました。また、「みんなで吹かそう！協働の風」は本計画におけるキャッチフレーズと位置づけることとします。
32P・33P・35P・50P	補足説明の追加	説明が必要な言葉について、欄外に記載しました。
38P	(3) 本文の修正	より広範囲の市民活動が対象となるよう、新たに「市民活動総合補償保険事業」を実施することとしていましたが、所管課と協議した結果、現行の「ふれあい補償制度」の見直しで対応できるとのことでしたので、「市民活動総合補償保険事業」を削除しました。
	<主要事業>市民活動総合補償保険事業の削除	
46P	「背景・ねらい」の本文の修正	社会福祉協議会と協議し、「あんじょうボランティア・市民活動団体助成事業」について、文章を見直しました。
	【対象】の二つ目の・の削除	「わくわく交流会」での発表は、補助事業の要綱において条件として定めます。
48P	フロー図の修正・移動	フロー図を見やすく変更し、「2 スタートアップ・プログラム」の冒頭へ移動させました。
49P	【平成25年度の実施プログラム】の移動	
50P	【平成26年度の実施プログラム】の移動	
51P	【平成27年度の実施プログラム】の移動	